

経営体の概要

- 所在地:山口県山口市
- 経営体名: (株) ベリーロード
- 栽培作物・作付面積:イチゴ
・ 5.1ha (R4実績)
- 新規就業者数:17名
(令和6年4月現在)



導入経緯

- 本県のいちご生産量減少を背景に、産地の再構築のため平成27年度にJAが出資し、(株)ベリーロードを設立。効率的な生産管理、情報共有、人材育成等を実現するためICT技術を導入した。

導入技術

- UECS (ユビキタス環境制御システム) (株式会社ビット)

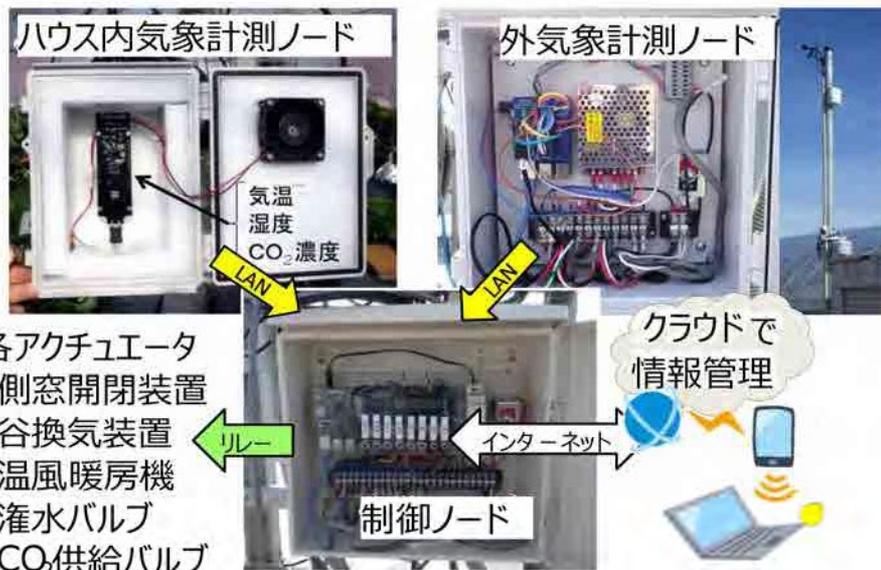


図 UECS統合環境制御システム

取組の特徴・効果

- ハウス内環境モニタリングと既存の暖房機・循環扇等既存機器が接続可能なUECS (ユビキタス環境制御システム) を活用し、自律したそれぞれの機器を統合的に制御することで、温度・湿度等、イチゴ栽培に最適なハウス内環境を保つことができた。
- また、データを見える化することで情報共有や対応策の検討等が行える。
- これらの取組により、新規就業者等の早期人材育成に取り組んでいる。今後も新規就業者を雇用予定。

〔実績〕

安定生産: 1 t / 10a増収 (試験ハウスデータ)
規模拡大: 3.6ha (H29) → 5.1ha (R4)
新規就業者数: 17名